

日本共産党 まず、暮らし

<http://www.jcp-kyoto.jp>

こんなに暮らしが大変な時に、消費税の増税しか打ち出せない政治でいいのでしょうか。国のひどい政治にいいなりで、京都の街とくらし営業を壊す京都市でいいのでしょうか。政治の仕事は、金持ち優遇、戦争する国にすることではありません。みなさんの暮らしを守る事ではないでしょうか。こんな政治を、みなさんと一緒に変えたい、命暮らしを守りたい、これが私の思いです。

住環境を守る

- 違法民泊は許さない。「路地奥・住宅密集地は営業禁止」「管理者常駐の義務付け」「近隣住民との合意を強く求めます

違法民泊・家主不在の簡易宿所を住民と力合わせストップ！

公共施設や公共交通の充実を…「生活・買い物」応援

- 藤城・桃山東地域、循環バスや乗り合いタクシーの実現を
- 伏工跡地は、公共施設に。藤森学区に児童館を
- 敬老乗車証改悪はきっぱり断念を。通学費の軽減を

本町通りの市バス重複ダイヤ解消、師団街道走るバス増便、稻荷大社前のバス停の安全対策実現。JR奈良線の「第一御陵踏切廃止計画」の撤回実現。

子育て・若者を応援

- 子どもの医療費は中学校卒業まで無料に
- 全員制の温かな中学校給食の実現を
- ブラック企業・ブラックバイト根絶
- 給付制奨学金制度の創設を
- 若者向け家賃補助制度の確立を

ブラック企業・ブラックバイト根絶で相談窓口を設置させる

消費税10%増税反対。

高すぎる国保料・介護保険料を引き下げます

- 「均等割」なくし国保料の大幅引き下げを

憲法9条を守る、若者を戦場に送らない

- 若者を戦場に送り出す、自衛隊への名簿提供は直ちに中止を
- 原発再稼動反対。原発ゼロ、再生可能エネルギー中心の社会に

自衛隊の名簿提供問題
「本人に入隊の意思がなければ名簿から外す」答弁を引き出す

皆さんの声をとことん議会に届け、代表質問・委員会質問100回以上

一緒に動く
とことん働く
一役に立つ！

38歳

市会

やまね智史

プロフィール ●市議一期 1980年11月1日生まれ。龍谷大学卒業後、ブラック企業根絶。文化・スポーツの環境整備、違法民泊根絶、原発ゼロをめざして活動中。
「京都サンガF.C.を支援する京都市会議員連盟」副会長

やまね智史選挙事務所

TEL.075-632-8846 FAX.075-632-9595

領布責任者／鈴木貴之 京都市伏見区新町10丁目381

印刷所／新日本プロセス株式会社 京都市南区吉祥院石原上川原町21番地

証紙

日本共産党
躍進で

国政私物化・憲法破壊の 安倍暴走政治退場を

ウソとごまかしの
強権政治ノー

消費税10%へ増税
きっぱり中止
国保料一人3万円以上の
引き下げ

真の地方再生の道へ、
**4つの転換を
進める**

原発ゼロの
日本
9条改憲許さない

安倍政権は、国民大多数が反対する悪法を「数の力」で強行し続けています。この強権政治は、ウソと隠蔽の政治と表裏一体です。ウソ答弁、公文書改ざん。データ捏造、調査・統計の改ざん・偽装など強権政治を押し通すための「ウソと隠蔽の」の政治も、ひどくなる一方です。

消費税10%への増税は、格差と貧困を拡大し、社会と経済の危機をさらに深刻にします。暮らし第一で経済を立て直すには①賃上げと労働時間の短縮で働く人の生活を良くする②子育てと教育の重い負担を軽減する③社会保障の削減をやめ充実に転換する④経済主権、食料主権を尊重する貿易ルールを確立する⑤富裕層や大企業に応分の負担を求めることが重要です。

- ①国の悪政の「防波堤」、福祉と子育て、暮らし最優先の地方政治へ
- ②大型開発依存をやめ、地域の力を生かす産業振興、地域の活性化をはかる
- ③防災と被災者支援の抜本的強化を
- ④住民の声が届く行政・議会への転換

原発の再稼働反対の声は国民の大多数となっており原発ゼロは国民の願いで
す。ところが安倍政権は原発に固執し続けています。再生可能エネルギーの開
発と普及を進め、循環型の社会をめざします。

戦争する国づくりを許さず、思想信条をこえた国民的共同で憲法9条守る。

日本共産党
<http://www.jcp-kyoto.jp>



安倍政治を持ち込む門川市政と対決

調査と提案、
みなさんと力あわせ
市政を動かす

市会

伏見の暮らしと住環境を守る

やまね 智史

伏見の選択
問われているのは

国でも地方でも自・公政治と対決
日本共産党の議員か
悪政に何でも賛成の市長「オール与党」か